

2014年9月29日

北海道大学

総長 山口 佳三 殿

北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪  
事件」の真相を広める会

代表 山野井 孝有

同 山本 玉樹

### 「心の会の碑」(仮称) 建立について

標記につきまして、5月7日に行われた三上隆・副学長との話し合いの席上、前日の市民の集いで採択された「『心の会の碑』(仮称) 建立にご協力を」との文書をお渡しして主旨をご説明し、5月28日には、山口佳三総長宛に、北海道大学構内・旧外国人教師官舎跡の一面に建立地を無償提供の要請書を提出しました。

以後今日まで、要請書の末尾に記した賛同人を募る運動を進めてきました結果、9月中旬現在、上田文雄・札幌市長、横山清・北大経営委員をはじめ、北大OB、各界有識者等350人から賛同が寄せられています。賛同文書には建碑を熱烈に期待する意見が多数記載されているとともに、建立資金ご寄付も届いております。

これまでの経過と現状を踏まえて、呼びかけ人とともに別紙の賛同者一同の名簿をお届けし、北海道大学構内・旧外国人教師官舎跡の一面に建立地の無償提供を、重ねて要請する次第です。

具体的には、「10 m<sup>2</sup> (3坪) 程度の碑建設用地」の提供と、出来るなら碑周辺に一定程度の空間(例えば500 m<sup>2</sup>を小公園にするなど)の確保を要請します。

真理に倚って立つ自主独立の自修心を育むことを教育思想とする北海道大学として、まさに自主独立の精神に基づいて進めている「心の会の碑」(仮称) 建立について、ぜひとも全面的なご協力を切に要望いたします。

なお、本件につきまして、寄せられた賛同の声をはじめ、私どもの思いを再度、お伝えしたく、10月中にぜひとも話し合いの場を設けていただきたく重ねて要請致します。